

在宅高齢者歯科医療教育基準

Educational Standards of Home Dental Care for Elderly

2021年4月23日

超高齢社会において在宅歯科医療の拡大は必至であり、卒前、卒後を問わず教育体系としての在宅歯科医療学を構築することが急務となっている。在宅高齢者歯科医療学は、多領域連携型の学問である。しかし、現実には包括学問として捉えられておらず、実践重視の学問として認識されている。このような現状を踏まえると、包括的な在宅高齢者歯科医療学教育体系を構築することが第一義的に重要である。そこで、在宅高齢者歯科医療を行う歯科医師の学習の指針となる教育基準を作成した。単に知識だけでなく、可能な範囲で技術の習得も重要である。

【編 纂】

一般社団法人 日本老年歯科医学会 理事長：水口 俊介
在宅歯科医療委員会 委員長：佐藤 裕二、副委員長：小玉 剛
委員：猪原 光、小原 由紀、金久 弥生、菊谷 武、菅 武雄、
花形 哲夫、米山 武義、渡邊 裕、渡部 芳彦
オブザーバー：吉田 光由、猪原 健、河野 雅臣、幹 事：古屋 純一
教育委員会 委員長：小笠原 正、副委員長：會田 英紀
委員：有友たかね、伊藤加代子、大渡 凡人、菅野 亜紀、村田比呂司、
幹 事：中根 綾子

大項目	中項目	小項目
1. 総論		
I 在宅歯科医療の制度 および体制	A 在宅医療推進の背景	訪問診療の意義と目的 人口動態 高齢者の増加 通院困難者の増加 ニーズの多様化 医療制度の変遷（医療法の改正） 訪問診療の制度的基盤 後期高齢者医療制度の背景
	B 在宅医療の定義	在宅医療の定義 往診、訪問診療の定義
	C 在宅医療の分類	看護や介護が中心の在宅医療 患者自ら医療技術を用いる在宅医療 在宅緩和ケア
	D 医療の機能分化	病期（ステージ）：急性期、回復期、維持期、ターミナル期 在宅での看取り
II 地域連携	A 医療連携（チーム医療）	チームアプローチの概念 連携が必要な職種 地域連携クリティカルパス かかりつけ歯科医の役割 病診連携、診診連携
		かかりつけ医との連携

	B 医科との連携	訪問看護師との連携 在宅薬剤師との連携
	C 連携の場	地域包括ケアセンター 地域ケア会議 地域一体型 NST（栄養支援チーム） 退院時カンファレンス
	D 情報提供のルールと方法	診療情報提供書，紹介状・照会状，対診
Ⅲ 訪問診療の制度的基盤 （訪問診療に関連する制度）	A 医療保険制度	在宅療養支援診療所 在宅療養支援歯科診療所 薬局 訪問看護ステーション 栄養ケア・ステーション
	B 介護保険制度	介護給付と予防給付 居宅サービス，施設サービス，地域密着サービス 居宅療養管理指導 介護予防

大項目	中項目	小項目
2. 各論		
Ⅰ 在宅歯科医療の意義と目的	A 歯科診療	口腔健康管理 ・口腔衛生管理 ・口腔機能管理 ・口腔ケア
	B 口腔保健指導（ケア）	ケアプランの策定の基本 訪問衛生指導 居宅療養管理指導
	C リハビリテーション	摂食嚥下リハビリテーションの基本 口腔機能の向上 QOL の向上
	D 栄養管理	食事指導，栄養ケア・マネジメントの基本 摂食嚥下障害者，非経口摂取者への対応
Ⅱ 在宅歯科診療の臨床	A 訪問診療の場と対応 （診療環境の構築）	生活の場での歯科医療 関連職種との連携 家族関係と社会的環境の理解 訪問診療における危機管理 訪問診療における緊急時対応
	B 訪問診療器材	訪問診療用器材 診療機材の準備・運搬・設置・撤収 訪問診療に特化した器材
	C 感染管理	医療面接（情報収集，分析），サーベイランス 留意すべき感染症 スタンダードプリコーション（洗浄・消毒・滅菌を含む） 感染症蔓延時の対応

		施設, 在宅での留意点 多職種連携 口腔健康管理
	D 人的資源と連携	歯科衛生士, 歯科技工士 医師 准看護師, 看護師, 保健師 薬剤師 理学療法士, 作業療法士, 言語聴覚士 管理栄養士 介護支援専門員, 介護福祉士 社会福祉士 (医療ソーシャルワーカー含む)
	E 緩和ケア下の在宅歯科診療	緩和ケアとターミナルケア (終末期医療) 全人的苦痛 (トータルペイン) 患者の心理と対応 家族支援 終末期にみられる精神疾患 倫理的配慮 アドバンス・ケア・プランニング (ACP) 緩和ケアチーム ホスピス (在宅ホスピス含む) 歯科診療 口腔健康管理
Ⅲ 在宅診療における患者管理	A 高齢者の機能評価	生活機能評価 高齢者総合機能評価
	B 在宅医療患者	在宅酸素療法 経管栄養管理 (胃ろう, 経鼻経管栄養) 輸液・中心静脈栄養 気管切開・人工呼吸器管理 在宅医療における緩和ケア 介護保険特定疾病 認知症
	C 安全な診療のための知識と手技	医師との連携 (医療情報の収集) 緊急時の対応とリスク管理 薬剤情報の確認 治療中のモニタリング